

製品名: PUMA ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02498**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 21 kDa

抗原情報

遺伝子名	BBC3
別名	BBC3; PUMA; Bcl-2-binding component 3; JFY-1; p53 up-regulated modulator of apoptosis
遺伝子 ID	27113
SwissProt ID	Q9BXH1
免疫原	ヒト PUMA の合成ペプチド

背景

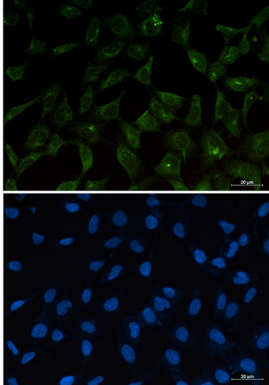
p53/TP53 依存性および p53/TP53 非依存性アポトーシスの必須メディエーター。BCL2L1 の部分的な変性と p53/TP53 からの解離を

促進することで機能する。ER ストレス誘導性ニューロンアポトーシスを制御する。

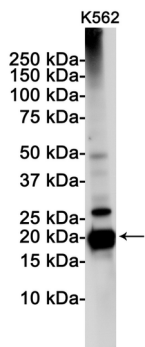
研究分野

細胞生物学

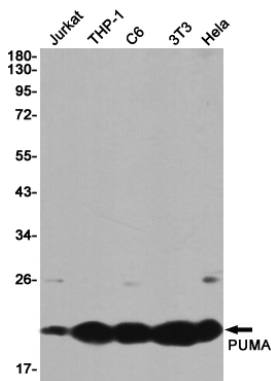
画像データ



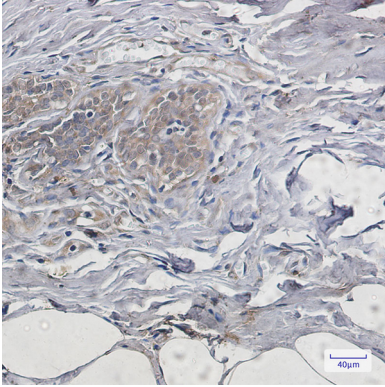
PUMA 抗体と DAPI (青) を使用した 293T 内の PUMA (緑) の免疫細胞化学分析。



PUMA 抗体を使用した K562 溶解物中の PUMA のウェスタン ブロット分析。



PUMA 抗体を用いた Jurkat、THP-1、C6、3T3、Hela ライセート中の PUMA のウェスタンブロット分析



PUMA 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。